



ロボット事業説明資料

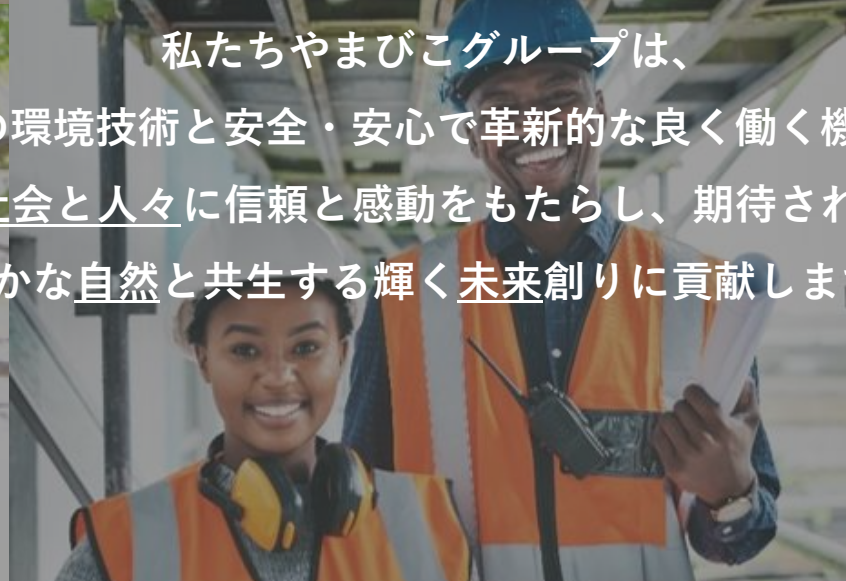
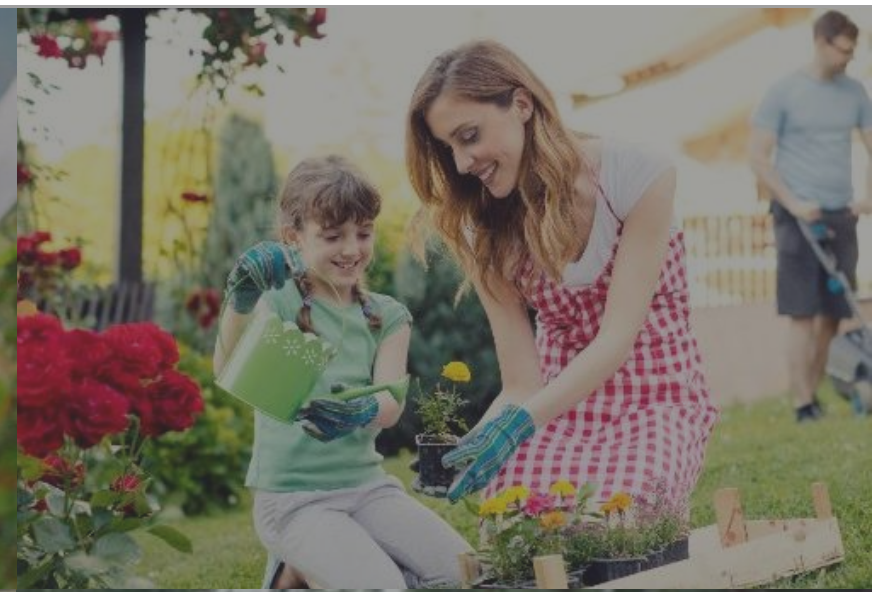
2026年8月26日

株式会社やまびこ

1. ロボット事業の位置づけ
2. 市場環境
3. ロボット製品の技術的強み

1

ロボット事業の位置づけ



私たちやまびこグループは、
世界最高レベルの環境技術と安全・安心で革新的な良く働く機器とサービスで、
社会と人々に信頼と感動をもたらし、期待され、
豊かな自然と共生する輝く未来創りに貢献します。

労働人口の減少を背景に、屋外作業現場では安全性・作業効率を向上させるソリューションへの需要が拡大

社会課題

従来の芝刈り作業



- ✓ 労働人口の減少
- ✓ 作業者の高齢化
- ✓ 人件費高騰

社会ニーズ

省人化・無人化 →

作業品質の安定化 →

電動化・効率化 →

提供価値

ロボット芝刈機



- ✓ 少人数で広大な緑地を維持
- ✓ 安定した芝管理
- ✓ 作業負担・管理コスト低減

労働力不足を背景とした世界的な自動化・省人化ニーズの高まりを、ロボット事業の成長機会と捉える

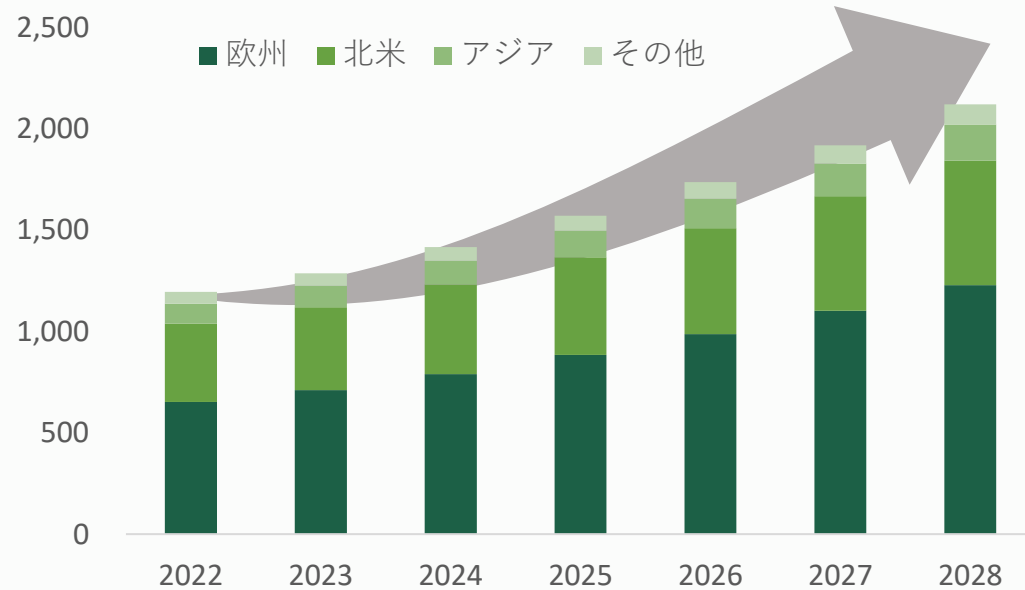
2

市場環境

欧州・北米を中心にロボット芝刈機市場は拡大
省人化・コスト削減ニーズを背景に、当社がターゲットとする業務用市場はさらに高成長

ロボット芝刈機市場

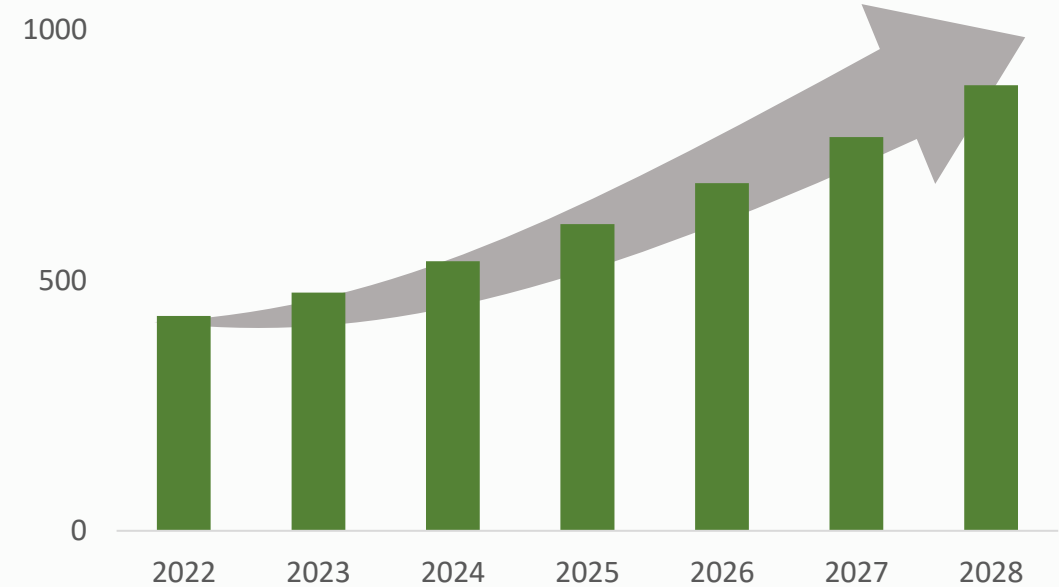
(百万\$) 年平均成長率(2022-2028) 約10%



業務用ロボット芝刈機市場

(ゴルフ場、スポーツ施設、公園・公共施設、造園事業者等)

(百万\$) 年平均成長率(2022-2028) 約13%



(出典) Markets & Markets レポート「Outdoor Power Equipment Market」より当社作成

欧州

- ロボット芝刈機の最大市場
- 公共施設増加に伴う芝生管理需要の拡大

当社の優位性

業務用大型機の主要プレイヤー
20年以上の導入実績

日本・アジア

- 普及率はまだ低い
- 将来的な成長余地あり

当社の優位性

先行導入によるブランド確立

北米

- 世界最大のゴルフ場市場
- 大規模住宅地や庭の増加
- 芝生メンテナンス文化の定着

当社の優位性

ECHOブランドの高い認知度

当社の強み

- ✓ RTK×WiseNav×WiseCutの各技術による統合ソリューション
- ✓ 研究・開発から生産・販売までの一貫体制
- ✓ Toro社との提携により北米・欧州をはじめとするグローバルでの販売拡大

ゴルフ場市場を成長機会に、グローバルでロボット芝刈機市場を開拓

市場機会

世界のゴルフコース数
約38,000コース
(北米・欧州・日本：
約30,000コース)



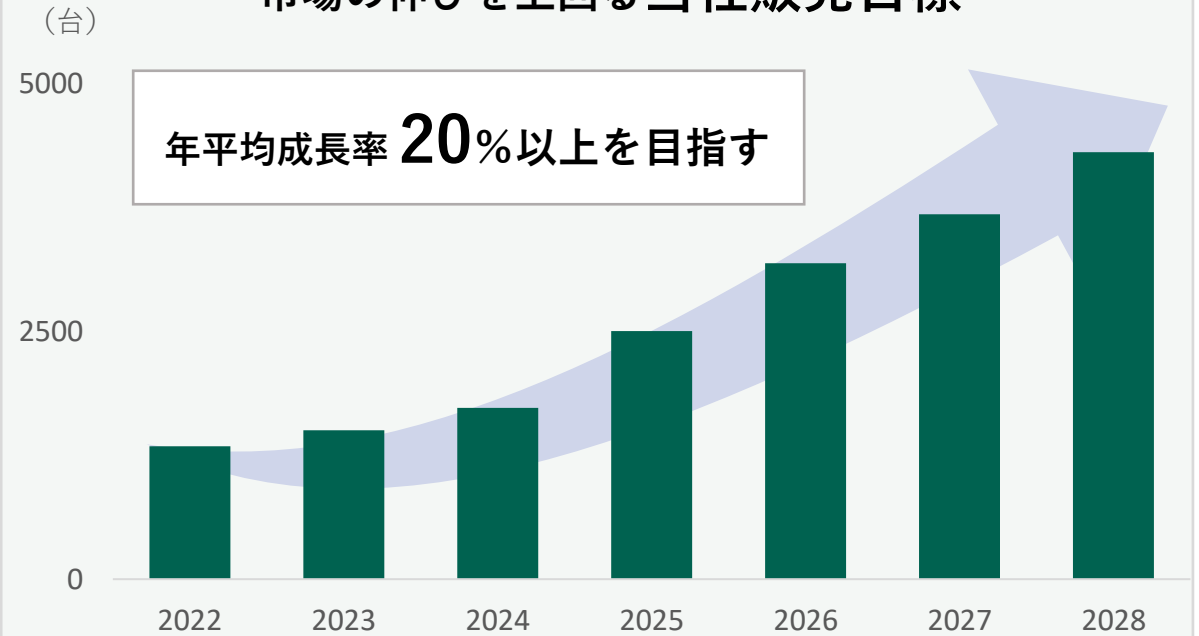
- ・ 管理人材不足
- ・ 人件費上昇
- ・ 自動化需要

ロボット芝刈機市場の拡大

高品質な芝管理

管理コスト削減

市場の伸びを上回る当社販売目標



ゴルフ場の自動化ニーズ拡大を成長機会と捉え、Toro社との協業を活用し北米・欧州・日本で導入を加速
業務用ロボット芝刈機市場におけるポジション確立を目指す

3

ロボット製品の 技術的強み

グループ会社のやまびこヨーロッパにて開発・製造し、
欧州・北米・日本を中心に各地域へ展開

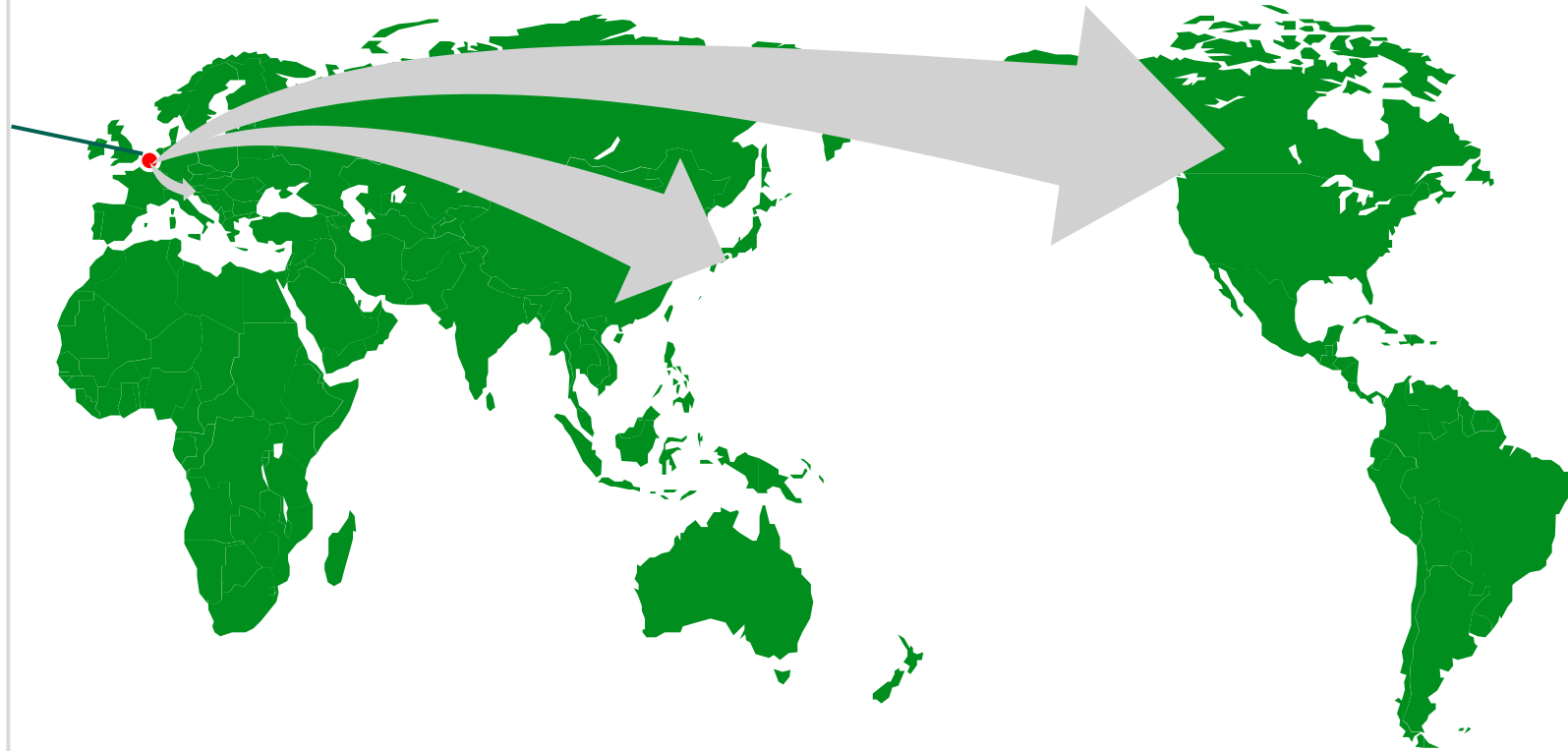
やまびこヨーロッパ・ エス・エイ

ベルギー ブラバン・ワロン州



沿革

- 2014
ロボット芝刈機メーカーのベルロボティクス・エス・エイを連結子会社化
- 2017
やまびこヨーロッパ・エス・エイに改称
- 2019
欧州・アフリカでOPE製品の販売を開始
- 2020
RTKモデルの販売を開始
- 2025
ロボット事業において米国The Toro Companyと提携



継続的な技術開発により、作業面積の向上や導入コストの低減、
より高品質な芝管理への対応を実現

2004

ロボット芝刈機の初号機
BIGMOWをリリース



2018

Webポータル
遠隔監視により
複数台を一元管理



2023

WiseNav
物理ワイヤーを不要化し
導入負荷を大幅低減

WISENAV

2026~

さらなる性能向上へ

- ✓ 障害物回避機能
- ✓ 登坂性能向上等



YAMABIKO

2014

ベルロボティクス社を連結子会社化

GPS RTK



2020

RTK-GNSS
高精度な位置認識により
作業面積が大幅向上

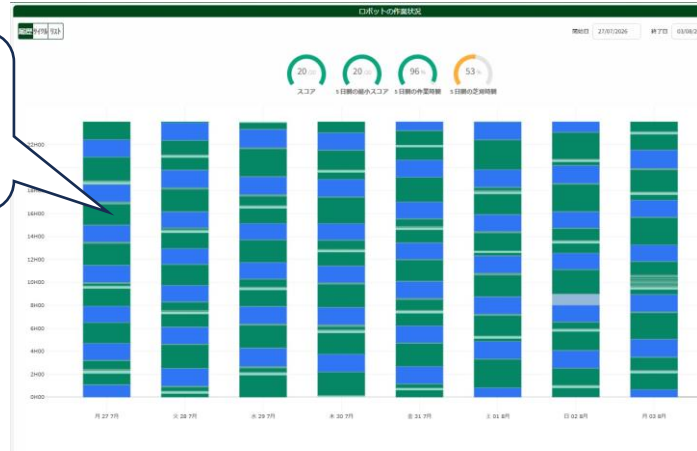
2025

Wisecut
刈高の自動調整により
芝品質をさらに向上

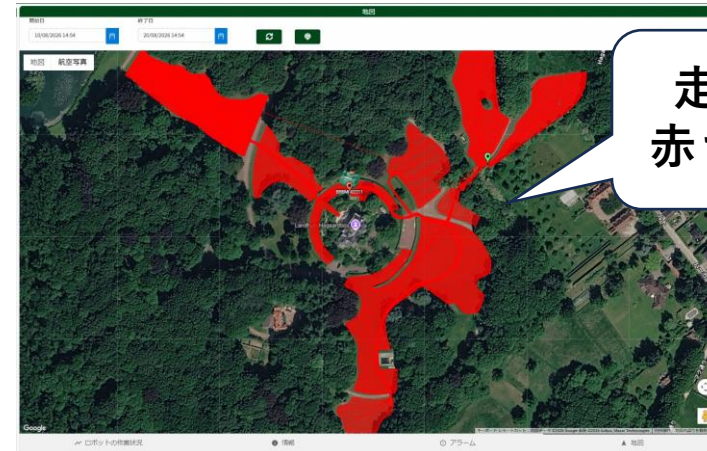


PC・スマートフォン経由で複数台を遠隔監視・管理

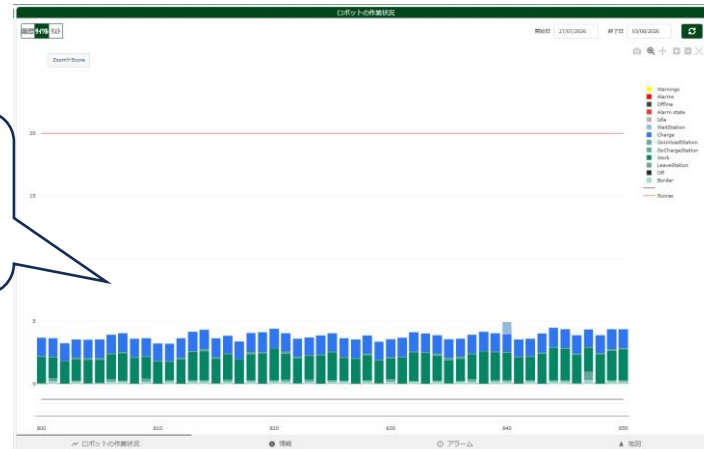
各作業の時間を
24H表示



走行軌跡を
赤ライン表示



1充電当たりの
稼働実績

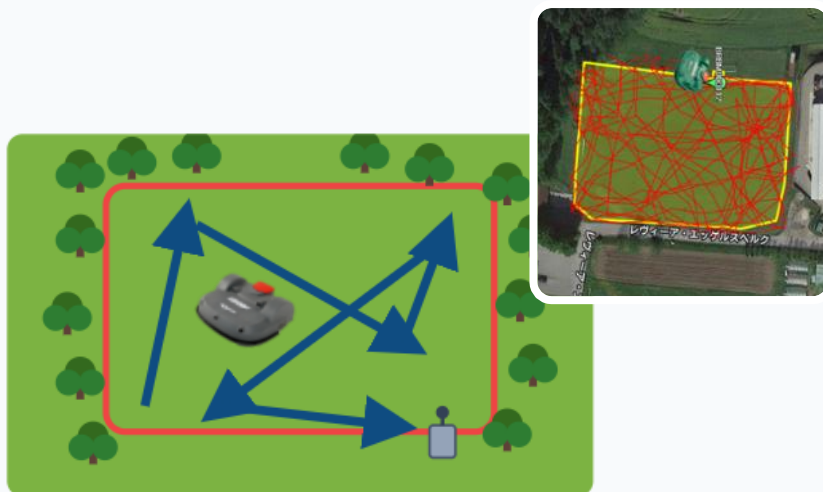


アラーム発生
場所の表示



複数の衛星から高精度な位置情報を取得
効率的なパターン走行により、作業面積が従来機比約3倍に向上

スタンダードモデル

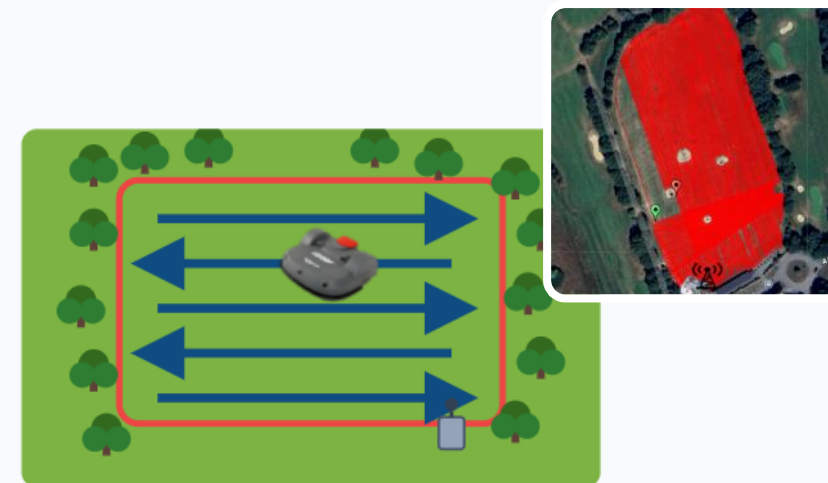


ランダム走行

- ✓ 領域内をランダムに走行しながら作業
- ✓ 走行軌跡の重複
- ✓ 作業効率や仕上がりにばらつき

作業面積
約3倍

RTKモデル



パターン走行

- ✓ RTK-GNSSによる効率的なパターン走行
- ✓ 時間当たりの作業面積が大幅向上
- ✓ 均一で美しい仕上がり

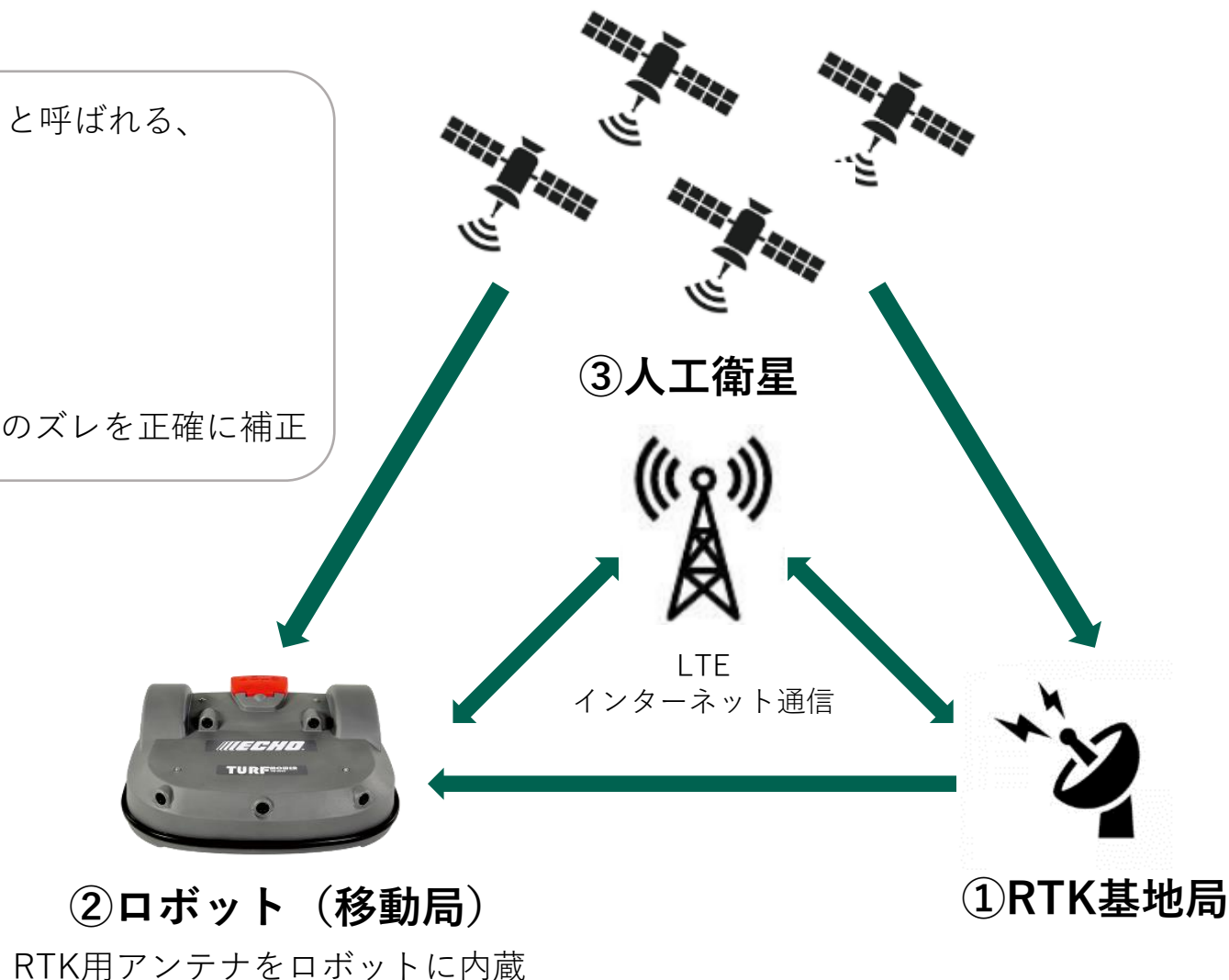
RTK（リアルタイムキネマティック）とは「相対測位」と呼ばれる、高精度に位置情報を取得する技術

以下の仕組みで誤差数センチの精密な作業を実現

2つの受信機を利用：①固定局と②移動局を使用

衛星からの信号受信：③4種類の衛星から信号を受信

ズレの補正：2つの受信機間で情報をやり取りし、位置のズレを正確に補正



RTKを応用した「WiseNav」により、物理ワイヤー埋設を不要に

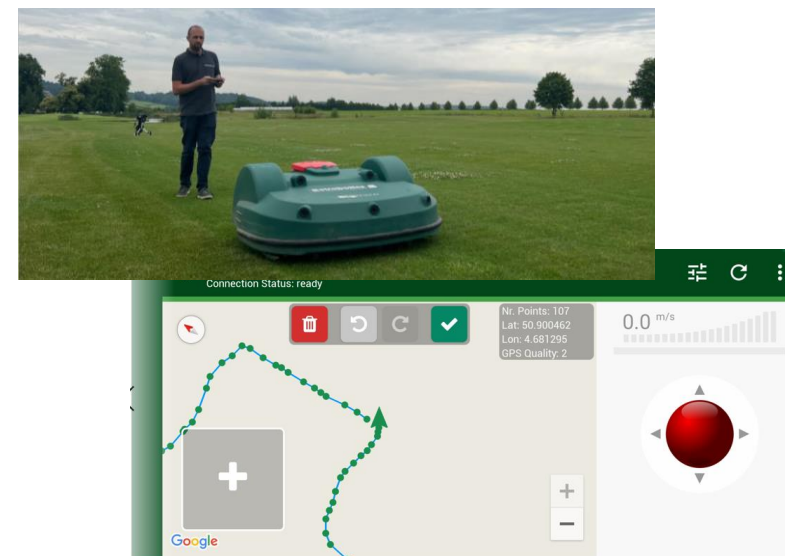
従来（物理ワイヤーの埋設が必要）



- ✓ ワイヤ埋設機による作業が必要
- ✓ 設置工事やメンテナンスが発生
- ✓ エリア変更時は再施工が必要

物理ワイヤー不要化
導入負荷を大幅低減

WISENAV（仮想の作業領域を設定）



- ✓ RTK+ソフトウェア機能として製品に実装
- ✓ リモートで仮想の作業領域を設定
- ✓ Webポータル上で任意に設定・変更可能

GOLF de la BAWETTE（ベルギー） 7台のロボットを活用し、18ホールの芝管理を自動化

● ロボット芝刈機 **5台**：フェアウェイ管理

● ロボット芝刈機 **1台**：ドライビングレンジ管理

● ロボット集球機 **1台**：レンジボール回収



フェアウェイ

※赤色部分はロボットの走行軌跡・作業エリアを可視化したデータ

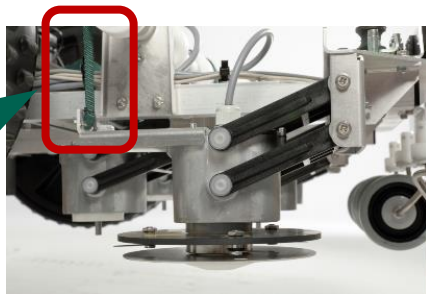


ドライビングレンジ

刈高を自動調整する「Wisecut」により、
エリアごとに異なる刈高が求められるゴルフ場にも、より柔軟に対応

- ✓ 事前にWebポータル上でフェアウェイ・ラフなどエリア別に刈高を設定（10mm-90mm）
- ✓ 走行エリアを認識してカッティングヘッドがモーターにより自動昇降
- ✓ 刈高の自動調整により、異なるエリアを1台で管理可能

モーターによりベルトが昇降し、刈刃の高さを自動で調整



芝面仕上がり例



刈高の自動調整により、均一で美しい芝品質を実現

RTKを基盤とした各技術の掛け合わせにより、
作業領域設定・刈高制御・遠隔管理を一体化

01 RTK-GNSS

正確な位置情報を把握
作業範囲を高精度に認識



02 WiseNav

作業領域を設定
フェアウェイ・セミラフ等を区分



03 WiseCut

エリアごとに刈り分け
刈刃高さを制御し刈高を調整



04 Webポータル

設定・監視を一元管理
すべてクラウド上で操作可能



安全性や登坂性能のさらなる向上を通じて、自律走行技術を進化

障害物回避機能

- ・ 小動物（ハリネズミ等）の保護
- ・ ゴルフバッグ等への接触回避
- ・ カメラ等の新たなセンサーの活用



登坂性能の向上

- ・ 傾斜の大きなゴルフコースへの対応
- ・ 使用可能エリアの拡大
- ・ 出力向上、スリップ防止技術の開発



この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

お問い合わせ先

株式会社 やまびこ 企画・経理本部 経営企画部

〒198-8760 東京都青梅市末広町1-7-2

e-mail : ir6250@yamabiko-corp.co.jp